

『限りなき長生支部力への期待』

支部長 大和久一吉

組織や団体には、大事業を達成できるだけの可能性が十二分に潜在していますが、それが活かされるのは、結局個々の尽力の結集であるということを、今回の交流会を通じて改めて実感しました。さらに、担当支部として運営に携われるという機会は20年に一度。その貴重な経験ができたことは、今後必ず士会活動や業務に役立つものと信じております。

昨年の開催担当は海匠支部。視察として参加した前大会、その盛大さに圧倒されながらも、「それに勝るとも劣らない大会を実現しよう！」ということで士気はなお高まり、あたふたしているのは我が身のみで、運営に携わるメンバーの結束は固くなっていました。試行錯誤を繰り返す約1年の準備期間。期待と不安が交錯する中、テーマの思案に始まり、ご当地アイドル《ぐーがる》や、茂原市のマスコットキャラクター《モバリん》の招請等、考えもつかなかったアイデアが続々と発案され準備が滞りなく進んだことに、長生支部の底力を窺うことができました。大会当日は小生のすることは挨拶のみ、各イベント会場が離れていて参加者が取り残されないかという、最も心配していたアクセス上の問題も事無きをえ、とんだ取り越し苦労をしたものだと胸を撫で下ろしたものです。与えられた機会を形式通りお決まりの行事で済ませるのではなく、感動と驚き!?を与える(笑)地域と会場の独自性を生かした講演や企画内容なども、当支部らしい交流会で伝えられたのではないかとこの所思があります。

懇親会の際と後日他支部の方々に感想をお聞きしたところ、カラーと健康と建築を融合させた一部問答式の講演会が大好評であったことに加え、スポレクが意外にも大うけ!! 懇親会を賑わした前述のぐーがる出演にも数多の絶賛の声があり、交流会長生大会は大成功!と胸を張って言ってもよいのではないのでしょうか。決して大げさな話ではなく

「長生支部はまとまっていますね」との声も頂きました。また、入会して数カ月という方がスタッフとして活躍されたことも、今後の活動において実に心強いところです。一つだけ惜しかったことは、20支部中1支部だけ参加者0であったこと。こればかりは各支部の事情もあり已むを得ません。

参加者数としては平日にも拘らず総勢138名(内長生支部21名)を数える大盛況であったことは、本部行事として相応しい大会を開催できたのではないのでしょうか。

当支部から運営スタッフとして参加された方々や、日頃支部を支援されてくださる会員方々に今大会の成功を感謝致しますと共に、これを機に千葉県建築士会全体にまで振興を及ぼすような催しを、また、建築士の社会的役割のPRを当支部から発信できることを期待しております。

野澤精一郎 & 生駒武士

【生駒】

支部交流会お疲れ様でした! 終わっちゃいましたね～。私的には、とっても楽しかったです!

【野澤】

そうですね。準備段階では何も手伝えず皆に迷惑をかけてしまったけど、当日は自分自身が一番楽しんだ感が残る交流会でしたね。

ところで、一緒に司会をやった懇親会振り返ってみて、どうでしたか?

【生駒】

よく私達に司会を任せてもらいましたよね! 私達ってすぐに遊び方向に走るじゃないですか(汗) 今だから言っちゃうけど支部長へのドッキリも企んでいたし…(笑) 結局、未遂でしたけどね。懇親会を振り返るとスタートからいきなり焦りましたよ 自己紹介で野澤さんいきなりNGだすんだもん(大汗)

【野澤】

そうでした…AKB48仕様のサッカー日本代表、ジャパンプルーのユニフォームを着ての自己紹介。私が篠田で、生駒君が小淵?(大島)優子…すっかり忘れてました…てか、手書きの進行表、それもすげー簡単なやつ1枚でよくやったよね!

【生駒】

ホントにそう思います。でもあの1枚の進行表のおかげであらかたの流れが掴めたのも事実です。野澤さんには感謝です。お世話様でしたm(_ _)m ほぼアドリブで乗り切っちゃいましたけど(笑) そうそう、野澤さんが前座ネタまで考えてましたけどもしやっていたらどうなってたんでしょうね! 大爆笑のコーナーになっていたのでは…? たぶん… そういえば司会をした事でラッキーな事もありましたね!

【野澤】

ありましたねアトラクションで呼んだ、ぐーがる&mini-chu!! 良かったですね。出演前に打合せで訪問した控室でスタッフジャンパーに全員のサインそして記念撮影。ステージでは、歌もダンスもクオリティーが高くなかなかのものでした。グッズ販売という目的があったとは言え、最後まで会場に居てコンパニオンと共に懇親会を盛り上げてくれましたね。そのあたり、ぐーがるへの出演依頼を担当した生駒君の感想は?

【生駒】

正直言ってこの企画の成功はハーフハーフと思ってました。年齢層からしてかなりの不安もありましたが蓋を開けたら実行委員長を先頭に皆さんノリノリじゃん! 1年前の理事会で冗談半分で発言した企画が大成功に終わった事に大変満足してます。私達だけの特典にも大満足です!!

【野澤&生駒】

最初にも私達二人が言ったように最高の支部交流会を楽しませていただきました! 後にも先にも真似の出来ない支部交流会長生大会になったと確信し、達成感に感動しています! 今年のホストは松戸支部だって?…我々の後じゃやらずらいよね! 絶対!! (笑)

長生支部スタッフの皆様、本当におつかれ様でした!



編 集 後 記

今回の特別号は支部交流会の準備から本番、そして打上までの出来事を思い浮かべながら作成しました。私にとって長生支部の皆と共に同じ目標に向かい、それを成し遂げた事が最高の思い出となりました。『長生支部サイコー!』 素晴らしい仲間感謝です。 Lee. Koma



建 築 士 ち ょ う せ い 支 部 だ よ り

第 2 2 号

平成 2 7 年 1 月 号
(2015 年)

千葉県建築士会長生支部

(一社) 千 葉 県 建 築 士 会 支 部 交 流 会 長 生 大 会 特 別 号



☆ 目 次 ☆

支部長あいさつ	P1
実行委員長感想	P2
全体会議感想	P3
Aコーススポレク	P4
Bコースゴルフ	P4
Cコース沢井製薬見学	P5
DコースTOTO見学	P5
大懇親会司会者対談	P6
思い出	P7

生命の森リゾートには何度か行ったことがあるものの、全体会議会場となった森のホールは今回初めて入りました。こちらの建物は松山竜夫氏の設計によって作られた木造アーチ型構造で、昭和56年12月に完成したそうです。普段はウエディングや会議、コンサート等に使用されることが多いそうですが、今回初めて中を見た方も多かったのではないのでしょうか。

モダンなステンドグラスからエントランスに差し込む光、そしてホールのドアを開けると目に飛び込んでくるのは両サイドから天井に向けて伸びる大きな集成材のアーチ。建築に携わる人たちが関わったように思います。

交流会当日、早朝から長生支部全体での会場設営、細かな打合せを終え、会議本番。今回私は全体会議に司会という立場で参加させていただきました。

色彩についての講演中、とりあえず嘘まずに前半の原稿を読めたことにほっとしていると、講演者の押田様からまさかの質問が私に。『今日私は緑のジャケットを着てきましたが、緑にどんな印象を感じますか？』

印象！？いきなり言われても何も思い浮かばない、そんなやりとりがあるなら先に

『教えておいてくださいよ！』

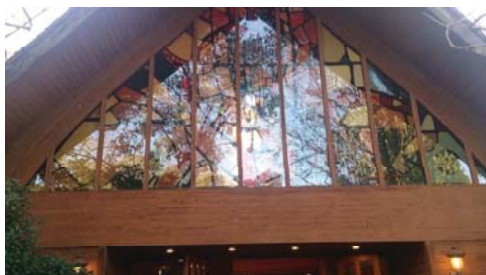
とも言えず、頭が真っ白になっていたところを近くにいた実行委員長や同司会の伊藤さんに助けてもらい、『爽やかな感じでしょうか？』と、なんとか回答をすることができ、再びほっとしたことを思い出します。とはいえ、ワークショップ形式で周囲の感想や意見を取り込み、和やかな空気が流れる中、最終的に多くの人が講演に耳を傾けていたのが印象的でした。そして本番中にも「こうした方がいいんじゃないか？」と実行委員長たちから入るアドリブ。

『実は押田様は大和久支部長の実のお姉さんです』

司会の声にあがるどよめき。サプライズ成功！長生支部みんなでやり。最後は舞台上に集まって参加者全員で記念撮影。長生支部らしさがよく出ている全体会議になったのではないかと思います。

末筆になりますが、大和久支部長、大倉実行委員長をはじめ、一緒に準備してきた支部の諸先輩方や同期の皆さんに感謝の意を申し上げ、まとめとさせていただきます。

皆様おつかれさまでした。



平成26年11月7日、支部交流会が開催され、コースの1つである「スポレク」に参加しました。

申し込み案内が来た時、「体力測定にしました。」とありこれは良い機会だと思い日頃の運動不足解消にもと思ったAコースのスポレク。

昼食後、各コースに分かれてスポレクの会場に移動です。まずは、1時間のヨガからスタート。ヨガは初体験だったのですが一時間でも少し汗ばむくらいの運動になりました。

その後は体力測定です。測定種目は握力や上体起こし（腹筋）など5項目で、その中に1マイル速歩（1600m）がありました。学生の時以来見たことのない距離、そして200mトラック8周という言葉・・・。

速歩では参加者を2グループに分け、私は大和久支部長と同じグループでした。1600m速歩スタート！大和久支部長速い！あっという間にトラック半周分は差がついてしまいました。そのうち追い越され、最終的には1周以上の差をつけられてのゴールでした。やはり普段から歩くなどの運動をしている方にはかないません。さすが支部長！スポレク終了後も、「速歩はもっと歩きたかったな」と余裕のお言葉でした。

体力測定の結果は・・・でしたが、笑いありの楽しい企画でした。

平成26年11月7日（金）長生支部主催の支部交流会にて、私は各Bコース『ゴルフ』を選択しました。ゴルフ好きの私にとっては願ってもないコース選択です。

当日は、天候にも恵まれ、風も穏やかで、まさにゴルフ日和。また、ゴルフの参加者は、8人（長生支部からの参加者は、私一人）と少人数でしたが結果、他のラウンドに比べれば、参加者同士が密にコミュニケーションを図ることができ良かったと思いました。

ゴルフの内容はというと、同組は皆愚々・・・他組も明智名誉会長以外は皆愚々だったようです。ラウンド中、皆クラブを片手に自分のボールを追いかけるあまりカートを途中で置き去りにしてしまうという場面が多々ありましたが、そのような中でもカートに乗れば世間話に花が咲き、笑いが絶えないラウンドでした。

ゴルフに関しては、日頃よりラウンド数を重ねているつもりですが、まだまだ向上心を持って取り組んでいかなければならないと実感した時間でした。

最後に、いつもゴルフ後に思うことですが、シングルへの道は、遠いです・・・。

Cコース 沢井製薬工場見学

支部交流会 C コースの見学会に参加して・・・・・・・・

大場正幸 & 池澤亮

全体会議も賑々しく順調に進み、豪華昼弁でおなかを満タンにし、各コースに出発です。Cコースは海軍茂原航空基地の跡地に開発された、沢井製薬の新関東工場と戦中の遺産、掩体壕の見学でした。新旧の施設を見学して、平和への大きな時の流れを感じとる事も目的の一つでした。

沢井製薬では、てきぱきとした専門職員の案内により、3班に分かれて移動。エレベーターの定員等を考慮すると、見学者の制限も理解できました。また、以外に大規模な工場の割には職員の人数が少なく、大型ロボットが活躍していて、合理的なジェネリック最新工場に感心しました。

夕闇もせまるころ掩体壕 3号に到着。市の管理体制下であり、施設の説明板なども設置されていました。時の流れの中、風雪に耐え現存していることや、当時の学生や農夫の皆さんの施工精度に感心するばかりでした。

日程を無事に終了し、懇親会場の真名カントリーに向かいましたが、途中待ちきれずコンビニでフライングの A ドリンクを買い込み和やかに帰路につきました。

夕空を見上げるとゼロ戦が悠然と掩体壕に帰還するように、タイムスリップできた有意義な見学会でした。

Dコース TOTOハイリビング工場見学

成川秀幸

Dコース見学は56名参加申込がありました。

見学者を乗せバス2台にてトリニティーを出発。15分程でTOTO工場に到着。

TOTO社員様のお出迎えを受けながら最初はスライドにて会社のこれまでの歴史説明をうけました。その後4班に分かれて工場の見学です。この工場では洗面化粧台を生産しており、そのラインを係員2名で丁寧な説明をしていただきました。ムダを極力減らした材料の使い方ならびに生産工程の流れ作業の素晴らしさには私達にも何かを感じた者がいたのではないのでしょうか？それにもまして従業員の挨拶の丁寧さには感心させられました。やはり工場長の従業員に対する教育の賜物だと思いました。残念ではありますが工場内は一切撮影禁止となっており私達が目にした画像を本誌に載せる事が出来ない事、ご勘弁いただきます。

約2時間程見学をした後、ショールームにて係員からの説明を聞きながらアンケート記入。見学者からの質疑のお答えいただき見学会が終わりました。

TOTO工場から帰る際も社員様のお見送りをしていただき工場をあとにしました。

カタログを参加者全員に用意していただきましたTOTO工場に感謝申し上げますと共に参加された見学者各位に御礼申し上げます。

懇親会においても当支部交流会役員に感謝の言葉をいただきました。

最初はどうなるものかと心配しておりましたが大成功のうちに交流会が終わった事に感謝を申し上げて報告と致します。

実行委員長感想

実行委員長 大倉 等

11月7日、支部交流会が生命の森リゾート真名会場にて長生支部主催で開催されました。理事以外の会員さんにはあまり馴染みのない行事であるとは思いますがその名の通り他支部会員との交流の場であり、本部事業としても年間5大事業のひとつでもあります。

私としては入会直後の15年程前からほとんどの支部交流会に参加、経験してきて各地での想い出も多数あり、何より現在の長生支部理事メンバーとの交流を深めるきっかけともなった事業といえます。

今回の長生大会開催にあたり大和久支部長をはじめ理事会で1年間開催場所、見学地、講演内容、懇親会での余興、予算等を検討し準備すべて整い当日を迎えました。

さて開催当日、130人を超える参加者を迎え、好天にも恵まれ午前中の全体会議、講演とも予定通りに終了。午後もA B C Dの4コースに分かれた見学会、スポレク、-halfゴルフも滞りなく終了。そして夜の懇親会はゲストのご当地アイドルグループの歌と踊りで盛り上がりました。

1年の準備期間があつという間に過ぎて行った1日でした。

大会を振り返りまず、長生支部実行委員の団結力が素晴らしかったです。諸先輩方も多く恐縮しますが各自が持ち場で完璧に仕事をこなしました。駐車場係をまとめた人、受付係、全体会議の司会者、モバリンの手配、見学コースの先頭にたった責任者、スポレクで頑張った人、懇親会を盛り上げた司会者、そして支部長、個人個人の責任感の強さを感じました。その結果、大盛況の大成功で大会を締めくくり、他支部が認める団結力を見せることができました。ひとつになった長生支部に私、感動しました。

【他支部参加者からの後日談】

T副会長・・・いや～楽しかった！！

ほんと楽しかった！！

長生のパワーを感じたね！！

あれに批判した人が居たの？

考えられない！！

O副会長・・・それにしてもおもしろかったねえ～

あれはどこも真似できないよ！

『懇親会が始まったら帰宅するから後宜しく！』って言った名誉会長が最後まで居たよ！



挨拶をする実行委員長：大倉 等氏